

U12b ブラックホール

小堀しづ

ブラックホールが光子をも引き付けられる原理は、光子の軌道エネルギーがブラックホールの軌道エネルギーと等しく成る事です。光子の軌道エネルギー=ブラックホールの軌道エネルギーこの軌道で、光子はブラックホールに引かれる。ブラックホールの軌道エネルギー= $5.438 \times 10^{18} \times 10^{2n}/3JKm \div \text{距離} = \text{光速}^2 = 9 \times 10^{16}$ 。距離= $5.438 \times 10^{18} \times 10^{2n}/3JKm \div (9 \times 10^{16}J) = 6.042 \times 10 \times 10^{2n}/3Km$ 。ブラックホールの質量が106太陽質量の場合。ブラックホールの中心からの距離は、 $6.042 \times 10 \times 10^{2n}/3Km = 6.042 \times 10 \times 10^4Km = 6.042 \times 10^5Km$ ブラックホールの光子が吸い込まれる軌道より小さな軌道はどのようなものであるか。ブラックホールの光子が吸い込まれる軌道より小さな軌道では、軌道エネルギーが大きくなり、マイナスの宇宙でおきている事がおきている。即ち、電磁気は場のエネルギーに自分のエネルギーを合わせて存在する。1束の電磁気数を多くして存在する。ブラックホールの光子（電磁気）が吸い込まれる軌道より小さな軌道の軌道エネルギーと引力と速度と場のAと1束の電磁気数を表に示す。ブラックホールは軌道の間隔が非常に短い物である。そこには、穴はない。ブラックホールの本体は光子（電磁気）も吸い込むので、黒い球体である。ブラックホールに接した電磁気は軌道を小さくし、高エネルギーの軌道に移動するだけである。どうしてインフレーションは光速以上であるか。ビッグバンに成った時の環境は $A=3.397 \times 10^{19}$ 以上です。それで、ビッグバン後、インフレーションは光速以上である。(特願 2018-096696)